

No.	質 疑 内 容 等	回 答 な ど
1	<p>中学生の自転車通学生を学校まで歩道を乗り入れるようにはできないか。今年の冬に、路面凍結で自転車が転倒している。</p>	<p>けやき台の幹線道路は、小学生以下と70才以上の方は歩道を通ってよいことになっていますが、中学生等は通ってはいけないため、要望し改善できることであれば、要望をしていきます。しかしながら法律上出来ないこともあるため、早めに調査を行い、結果を区長さんを通じて回答します。</p> <p>【後日追記】調査の部分について4区長と協議をさせていただき、町に交通規制の要望書が提出されましたら、町から警察に要望いたします。その後、警察が現地確認を行い、「交通規制基準」に基づき、決定されます。</p>
2	<p>デジタル技術を活用することで、行政や自治体が担うサービスの改良や、住民生活の向上を実現させる施策やシステム導入を実現するために自治体DXの検討・推進をされていると思う。 自治体の規模によってサービス内容も大きく違ってくると思う。 しかも、検討されているすべてのサービスに補助金が付くわけではなさそうだ。 年間数十件のサービスや住民の利便性が向上されるサービスなどに分けて、基山町のたたずまいに合ったご検討はされているのか。 近隣市町と歩調を合わせるだけの政策はどうかと思うし、頻度の低いサービスに財政負担はもったいないと思う。</p>	<p>近隣市町と協力する必要がある環境、介護、消防の分野は歩調を合わせていますが、その他は基山町に適した政策を行っています。基山町が行っているDXとしては、税金の支払いをキャッシュレス決済にてできるようにしました。今後は、住民課の各種発行手続きをキャッシュレスで出来るように進めていきます。 また、体育館等の予約についても現地に来なくてもできるように進めていきます。予約の際に身元確認が必要ですが、現段階ではマイナンバーの使用を前提とはしません。しかしながら、マイナンバーの普及率が上がっているため、今後はマイナンバーを活用できるか検討することも必要と思われる。</p>
3	<p>子育て支援の町の行政の中での「基山子ども食堂」の状況と位置づけはどうなっているのか。 食品メーカー、農業法人、地元生産者、町民・住民、行政の連携の見通しはどうなっているのか。</p>	<p>基山町の民間での子ども食堂は、これまでに350回ほど行われています。そのうち310回ほどは「ここてらす」で月・水・金曜日に行っていて、また30回ほど「やんややんや」で行っています。 子ども食堂関係者による1回目の意見交換会を2月に、社会福祉協議会と子ども食堂を行われた方、学び場を行われている方、こども課、福祉課、教育学習課、健康増進課、区長会で行いました。その結果生まれたのが多世代食堂です。2回目の意見交換会は、企業やお寺等を含めて基山の子ども食堂の未来を議題に行います。</p>

No.	質 疑 内 容 等	回 答 等
4	<p>子ども医療費の現物支給方式による完全無償化に感謝している。初期症状で受診することができ、重症化を防いでいると思うし、学業や習い事に安心して投資できる環境だと思う。 この制度の町のねらいと財政上の試算について教えてほしい。</p>	<p>医療費無償化ですが、給食費の無償化についても併せてお答えします。まず医療費はいつ発生するか予測できませんので、給食費より優先して行っています。給食費についても、生活保護を受けている方等からは頂いておらず、ほかの方から頂いている給食費についても材料費のみです。財政上については、今回の医療費をゼロにすることで新たにかかっている金額は1千万円ほどになります。これはコロナ関連の臨時交付金の予算から出しています。こども家庭庁もできましたので、今後国の支援も手厚くなっていくと思います。このような形で町が支援していけば移住者も増え、基山町にとってプラスになっていくと考えています。</p>
5	<p>けやき台の基本的な道路構造として幹線(中央の南北)道路とコミュニティ(南北の街路樹のある)道路から宅地内への車両の進入口を造っていなかった。ところが近年徐々にこの基本が無視され、植樹帯をつぶして個別の宅地への進入口(進入口)を設置している事例が散見される。道路管理者である町は、どのような基準で維持管理しているのか。また、すべての事例を把握しているのか。</p>	<p>平成26年に車両乗り入れ口設置基準を設けています。それ以降、基準を超えた方はいないと確認しています。知らない方もおられるようですので、平成26年当時の設置基準の周知状況については調べて区長に報告します。車両乗り入れ口設置の届け出方法についても、確認し周知します。コミュニティ道路の一部を駐車場にしてよいかについても確認してみます。</p> <p>【後日追記】 平成26年当時、けやき台の自動車保有状況の変化により車両乗り入れ口設置基準を作成しました。今年の7月にけやき台4区の区長様に説明いたしました。 車両出入口の設置にあたり、町道の高木、低木等を撤去したり、町道の形状を変更する場合には道路法第24条承認申請書を建設課に提出いただく必要があります。また維持管理については、「基山町車両出入口の設置基準」に基づいて実施しております。幹線道路とコミュニティ道路の植樹帯をつぶして個別の宅地への進入口の設置についてご検討される場合は、建設課公共工事計画室整備・管理係にお尋ねください。</p>

No.	質 疑 内 容 等	回 答 な ど
6	<p>多世代食堂に給食センターの利用を提案する。現在憩の家で実施されており、各区公民館での検討もあるやに聞いているが、公民館では調理室も貧弱であり対応が難しいと思う。給食センターでは同じメニューにすれば100食程度の増産は可能であり、栄養バランスも考えられていると思う。食事場所は若基小学校の教室を利用する。特に高齢独居者は子供たちと交流することで元気をもらい、昼休みは昔の遊び、手仕事(ミシンなど)で過ごすことによりお役立ちができる。子供たちも敬老精神が養える。地域伝統食をメニューに取り入れてお年寄りの話を聞いたりするのもよいと思う。若基小学校の様子が変わり、特認校として生徒数が増えるきっかけになるかもしれない。当日は社協のバスで送迎することで参加しやすくするとよいと思うし、参加費も有料で良いと思う。</p>	<p>ひとり暮らしの高齢者世帯対策を考える必要はありますが、学校で一緒に食事をする場所を設置するのは課題があります。また給食センターでの給食の増産が難しい状態です。しかしながら、けやき台の高齢者対策は考える必要があり対策を検討してまいります。</p>
7	<p>町営プール建設を提案する。健康長寿をめざす基山町に、町営プールの建設を希望する。</p> <p>水泳は特に高齢者に最も最適なスポーツとされ、かつ子供にも喜ばれる場所で、クリーンヒル宝満の焼却炉の熱源を利用できれば、温水プールとなり、年間で町民利用者に喜ばれる施設になると思われる。</p>	<p>町営プールについては検討しているが、クリーンヒル宝満の施設はもともとプールを設置することが出来る構造ではないため、違う方法として、有機系のゴミを熱源としてプールに出来ないか検討しています。課題は色々あり、有機系のゴミを集められるか、法的な問題はないのか、エネルギー効率が適正か、熱源で施設の維持はできるのか、施設の設置場所をどこにするのかなどたくさんあります。今年度検討しますので、結果が出たら報告します。</p>
8	<p>ふれあい夢広場は、二丁目住民をはじめとしてけやき台全体の「ふれあいの場」となっている。</p> <p>今後は、この場所を使って自治会主催のイベントなどを企画する予定で、この夏には「ニューシニア(65歳になった方)の歓迎バーベキュー大会」を企画している。</p> <p>水タンクも整備し、確実に消火できる環境もあるので、自治会主催のイベント時の火気の使用許可をお願いしたい。</p>	<p>北部公園等は公園内にお手洗い等の上水道が整備されているため、火気の使用許可を出せませんが、ふれあい夢広場は上水道が整備されていないため、許可を出すことは難しいです。キャンプ場を、今後全体的に整備し、シャワーの設置等を行うため、キャンプ場の利用を検討していただけたいと思います。</p>

No.	質疑内容等	回答など
9	<p>「まちづくり基金」での各種活動支援に感謝 (1)4月上旬に申請し、審査完了が5月末。2か月間、まちづくり基金を利用した物品の購入ができない。各種団体は、1年間継続して活動しているため、2月上旬から申請できないか。 (2)基金の申請から完了までに 「申請」→(決定通知)→「基金の交付申請」→「事業実績報告」があるが、「基金の交付申請」は「申請」とほぼ同じものであるため、「申請」時に『決定通知を受けた場合に、基金の交付を希望するかどうか』の項目を追加し、「基金の交付申請」をなくしてはどうか。 申請団体と役場の担当職員の手間を効率化ができるのでは。</p>	<p>議会の議決を得た3月中旬から動くことにより、1カ月以上前倒しが出来るのではないかと思います。 申請から完了までの流れについては、まちづくり課と一度協議していただければと思います。 良いやり方があればやっていきたいと思っています。</p>
10	<p>昨年の町長懇談会で、「色付き食品トレイは作業にかかるコストや運送回収コストがかかるため議論中」との回答があったが、どのような結論が出たのか。 他の市町村では、環境保護のため、プラスチック製品自体を可燃ごみとは分別してリサイクルをする取組を行っているところがある。 基山町は何事も他の市町村に先駆けて実施するのが得意な町なので、環境保護にも他の市町村に負けないよう取り組んだらどうか。</p>	<p>リサイクル業者のエフピコの対応が自治体によって異なるため、まず対応を整理いたします。 町営プールで有機系のゴミを活用する話と併せて検討していきます。 プラスチックのリサイクルについては、共同で処理場を使う小郡と筑紫野が燃やす方式なのですべてを行うのは難しいと思いますが、その一部を基山町だけでリサイクルを行う形も検討していきたいと思っています。</p>
11	<p>開かれた町議会を目指して、一般質問の日程を週末に実施されているのは非常に好ましい。 町議会の模様を傍聴席または1階ロビーで観ることができるが、役場まで足を運ぶことができない住民向けにYouTubeでの生中継を実施してはどうか。 現在は、議会の全日程終了の1週間後にYouTubeに登録されているが、できれば、生中継、せめて議会があった翌日に登録できないか。</p>	<p>議会の生放送は技術的には可能だと思うが、議会事務局に言っていただければと思います。 記者会見なども生放送は可能です。</p>
12	<p>調整池のことを去年の町長懇談会に伝えて対応してもらったが、周りの水路の部分に青いものが見られる。せつくなので、そこも対応してもらえれば。</p>	<p>周辺の水路の部分も対応したいと思います。</p>

No.	質 疑 内 容 等	回 答 等
13	土採りの場所が今後どうなるか不安になる。町としてしっかり指導してもらいたい。	本日の意見を関係課にも共有し、業者にもいま一度説明しておきます。
14	土採りの場所に、住宅が開発されない場合はどうなるのか。	土採りの件につきましては、住宅を作るというプランしか聞いておりません。もし住宅が建たなかった場合は、見た目も構造上もきちんとしていただき、安心と安全を確保したいと思っています。
15	秋光の信号で待つ時間が長い。待つのが嫌で車がスピードを出している。	秋光の信号につきましては、交通量が多いので右折信号を付けていただいた経緯があります。最新の交通量を警察と確認してみます。 【後日追記】 鳥栖警察署と協議した結果、待ち時間を短縮する方法として、右折の矢印信号を撤去すれば数秒の短縮になります。しかし、その場合、東西道路も南北道路も右折が困難となり、滞留した右折車両により交通が麻痺する可能性があります。したがって現状では、信号機の待ち時間を調整することは難しい状況です。スピード超過の車両が多い場所は警察に連絡し、違反車両の取り締まりをお願いしてまいります。
16	けやき台2丁目西側の遊歩道や北部公園に面した山林の宅地化計画は民間事業とはいえ町有地に隣接した区域でもあり、自ずと町が密接に関与することになるが、最終的な計画概要を早期に開示するとともに、住民の意向を反映できるように協議の場を設けてほしい。 今回の原生林伐採時のように住民への周知もなく、なし崩し的にすすめることがないように業者への指導監督をお願いしたい。	市街化調整区域の宅地開発は地区計画という手法を用います。町が地区計画を策定し、町主体で地域住民との意見交換会、説明会等を開催します。住民の意向を十分に把握し、計画に適切に反映させて周辺地域一体となったよりよいまちづくりを目指してまいります。今後、町内の森林伐採について、役場に森林所有者や業者等から相談や届出等があった際には、周囲の地権者や住民への事前説明や、安心安全への配慮について、着実に指導してまいります。

No.	質 疑 内 容 等	回 答 な ど
17	<p>従来より散歩ルートとなっている二丁目西側にある緑地への階段に手すりを設置してほしいとの要望を出しているが、現在の検討状況はどうなっているか。西側の森林の業者による住宅土地開発計画と何か関係があるのか。</p>	<p>階段の手すりについては、町で順番に設置しています。お問合せの手すりについては、開発の状況によっては不要になることもあるため、今後検討することとしております。</p>
18	<p>二丁目西側の森林伐採については、二丁目をはじめとするけやき台の住民に大変な不安を引き起こした。開発業者は事前に6区にのみ説明し、けやき台の住民のことを全く考慮していなかったとのことだった。けやき台は、旭化成が宅地だけでなく、公園、緑地、下水道などをすべて造成し、その費用が各戸の区画(土地)の代金に転嫁されて反映されている。言い換えれば、これらの緑地などはけやき台住民の共有財産である。けやき台西側の緑地、遊歩道に何らかの変更が生じる可能性がある場合にはけやき台住民の同意が必要である。「町有地だから何をしてもよい」との思いで動かないでほしい。</p>	<p>業者は土探りの影響があるために、6区に説明したと思っています。ふれあい広場については、民有地ではなく町有地になります。町有地の部分だけ残すことも1つの方法ではないかと思っています。</p>
19	<p>「けやき台に隣接する住宅開発」と「基山町環境基本計画」について (1)けやき台隣接の住宅開発の土取り作業に絡み、貯水池塔へと続く遊歩道の森(野鳥の宝庫)が伐採され、現在、自然環境破壊に近い状況が進んでいる。住宅開発は、基山町にとっても「まちづくり」の一環として意義のあるものと思う。一方では、基山町環境基本計画で、「自然環境と人との生活の調和によるまちづくり」を謳っていることを踏まえ、事業主には強くこの理念を認識させ、野鳥などの集まる貴重な里山の環境保全に眼を光らせてもらいたい。</p>	<p>民有地の部分については、法的に規制することはできないと思っています。町有地の部分であれば当然配慮していきたいと思っています。</p>

No.	質 疑 内 容 等	回 答 等
20	<p>(2)土地開発上での防災上の懸念について 先日の開発業者の説明会では、土壌の品質調査は実施していないとのことだった。けやき台の開発を手掛けた旭化成に土壌品質の資料などを提供するように働きかけ、防災への配慮などの対応策を検討した内容などの提供を求めてほしい。専門的なことは分からないが、土手法面の施工上の参考になると思う。現在進行中の隣接住宅開発業者の説明では、不安感を持たざるを得ない状況である。</p>	<p>旭化成に確認したところ、当時の担当者は退職されていましたが、資料は残っていました。その資料を開発業者に確認してもらいました。もし問題があれば対応していただかないといけないと思っています。</p> <p>【後日追記】 けやき台開発当時に旭化成が調査したけやき台上水道タンク周辺のボーリングデータから土質状況に問題がないことを確認できました。さらに、地盤学専門の九州大学の教授に専門家の立場から、今回の計画についての防災対策等の意見をいただきましたので、業者に対して防災への配慮、安全な施工管理の面で指示しております。</p>
21	<p>(3)緑化計画を同時に実施させ、防災上の点からも、行政、住民が一体となった監視が必要と考える。</p>	<p>開発が始まる前には業者から申し出がありますので、町が地区計画を策定し、説明会なども行います。今後も専門家も含め、チェックをしていきたいと思っています。</p>

No.	質疑内容等	回答など
22	<p>けやき台西側の住宅地開発は、当二丁目住民にとって軽視できない。基山町で、開発に有利な場所(町の中心部に比較的近く、規模も大きい)は、農地を除きここだけかもしれないが、計画内容を具体的に掌握できないので、すべて仮定の質問だが、</p> <p>(1)取付道路 計画では、開発地から南側への道路が表示されている。住宅建設後、町中心部やJRを使用する場合、けやき台駅へも基山駅へも大した違いはない。しかし、けやき台駅へは、高低差はかなりありますが、貯水池取付道路を改修し、車両通行可能な道路をつくれれば、2・4丁目間の道路を通り、距離も短く容易だが、けやき台内の交通量が増加し、危険度が増える。このような計画があれば、町はOKするか。</p> <p>(2)上水道関係 上水道は、東部水道の管轄だが、町としてどう思うか。 現在、けやき台内の水は、西側の貯水池から供給されていると思うが、開発地住宅の水もこれを使用するのか。この貯水池の容量は、当初けやき台の建設計画住宅数に応じた容量で建設されていると思う。アトラスけやき台の建設戸数が計画戸数に比べて少ないようだがアトラスけやき台の計画が再発した場合に、けやき台内の水不足とならないか危惧する。</p> <p>(3)下水道関係 上水道と同様に、新住宅の各戸に浄化槽を取り付けるとなれば問題ないが、けやき台の浄化タンクに結ぶとなれば、処理オーバーになり、各戸の排水路が詰まりやすくなり、ひいては清掃費の支出増になるのでは。</p>	<p>道路開発を計画する場合、業者からの協議があり、転落や死角となる箇所等安全対策を講ずるように指導をいたします。今回の事業においても地区計画の手続きとしてパブリックコメントなどの情報公開がなされ、地域の皆様のご意見も伺います。</p> <p>現時点では開発業者から何の計画等も提示されていませんので、判断できる情報がありません。</p> <p>けやき台地区の水道については、水不足には至らないと考えています。また、下水道についても、処理量は問題はありません。</p>